

位置情報共有アプリについて

友だちとしてつながった利用者同士がお互いの居場所を確認し合える、位置情報共有アプリが人気を集めています。みなさんの中にも使っている人がいるのではないでしょうか。位置情報共有アプリは待ち合わせなどにとっても便利ですが、使い方によってはトラブルのきっかけとなる可能性があります。

位置情報共有アプリにはこんな機能が

位置情報共有アプリには以下のような機能があります。
(※各サービスによって機能は異なります)

- ・友だちが今いる場所と、その場所での滞在時間を確認できる
- ・友だちとメッセージのやりとりができる
- ・友だちのスマートフォンの電池の残量を確認できる
- ・友だちによって、自分の居場所を知らせないようにしたり、大まかな位置しか知らせないようにしたりすることができる



このような機能があるため、暇なときに近くにいる友だちを探して遊びに誘ったり、スマートフォンを落としてしまったときに、どこにあるか友だちのスマートフォンから確認してもらったりという使い方が可能です。

使い方によってはこんなトラブルになることが……

位置情報共有アプリを使っていると、友だち同士でトラブルになることがあります。

「他の友だちには居場所を公開していたのに、ある友だちにだけ居場所を隠していた」「〇〇に行くって言ったのに、まったく違う場所にいる」といったことが発覚し、それがきっかけでトラブルになってしまうのです。

また、位置情報共有アプリの利用をきっかけに、ストーカー被害にあうケースもあります。

位置情報共有アプリを使っていると、面識のない人から友だち申請がくることがありますし、サービス上のIDをSNSなどで公開し、友だち申請を求めている人もいます。そのようにしてつながった面識のない人から、ストーカー被害を受けてしまうケースがあるのです。



塾に行くから遊べないって言ったのに、全然違うところにいるじゃん！



位置情報共有アプリは、使い方によっては友だち同士でトラブルになったり、面識のない人とつながってストーカー被害にあったりする可能性があります。そのことを頭に入れ、もし利用するときは、「自分のIDをインターネット上で公開しない」「面識のない人とは絶対につながらない」といった、トラブルにならないような使い方を心がけましょう。

インターネット上での **困った** **悩み** **助けて!** は…

栃木県ネットトラブルWEB相談窓口

https://webreport.pit-crew.co.jp/tochigi_form

